

# フォーティーズ便り

発行: 横濱フォーティーズ野球倶楽部  
 報道部編集  
<http://www.office-thank.com/~forties/>

リーグ戦 第25週10月26日(晴れ) 厚木信連グランド

①第2試合【5回戦】浜翔 5勝

## 浜翔優勝

浜翔ナイン歓喜 鈴木謙を胴上げ  
 厚木の宙に3度舞い上がる  
 犬塚 キメタ～!! 右中間へ  
 優勝V適時打を放つ  
 菅 絶妙! セイティバントで突破

	(1)	(2)	(0)	(1)	(2)	(2)	計	安打
湘南	0	1	0	0	0	1	2	(8)
浜翔	0	0	0	0	3	X	3	(6)
	(0)	(0)	(2)	(1)	(3)			

勝 大川 3勝1敗1S  
 S 鈴木謙 1勝1敗7S  
 敗 石原 1勝3敗1S

MVP: 犬塚 V打点: 犬塚  
 三塁打: 鈴木兼(湘南)  
 二塁打: 館(湘南)・犬塚(浜翔)

浜翔				湘南											
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率				
6	吉田信	2			.333	6	鈴木兼	3	1		.340				
8	菅	2	1		.435	8	尾野	3			.423				
1	川崎	2	1		.356	D	尾嶋	3	1		.361				
2	犬塚	2	1	2	.435	D	石原	3	1	1	.394				
7	萩原	2			.321	D	磯村	3	1		.250				
5	稲田	2		1	.278	9	高橋信	2			.268				
D	中村	2			.246	5	館	2	1		.169				
D	大川				.143	D	猪股	2	1		.347				
4	高須賀	1	1		.170	7	丸木				.130				
3	石井	1	1		.245	1	塚田	1	1	1	.197				
9	内藤	1			.182	2	小林清	2	1		.222				
D	浅井	1			.122	3	萬木	2			.125				
D	平山	1	1		.238	4	脇坂	1			.000				
D	鈴木謙	1			.282										
チーム計				20	6	3	.278	チーム計				27	8	2	.271

※守備位置はスタート時

投手					投手														
氏名	回数	安打	三振	四球	失点	氏名	回数	安打	三振	四球	失点								
川崎	3	3	2	2	1	塚田	3	2	0	1	0								
大川	2	3	0	1	0	石原	2	4	0	0	3								
鈴木謙	1	2	0	1	1														
チーム計					6	8	2	4	2	チーム計					5	6	0	1	3

勝って自力で優勝を決めるか? 負ければ後がない浜翔は最終戦。両チームのナインは何となく動きがぎこちない。湘南は川崎の立上り、先頭打者鈴木兼がいきなり中越三塁打で出塁も続く打者三邪飛、捕邪飛と2つの落球も生かせず3者が凡退。2回は2死後館が右越二塁打、猪股左前打、丸木が粘りに粘って四球で満塁。川崎は塚田にもストライクがなかなか入らず押し出しで1点を先に湘南に与えてしまう。以降両チーム走者を得点圏に出すも攻めきれず。1点リードを許しての5回浜翔は好打順、先頭打者菅が三塁線に絶妙なセイティバントで出塁。これが浜翔の流れを変えることとなった。菅の盗塁、川崎左前打と盗塁で石原を揺さ振り、無死二・三塁で4番犬塚と勝負。豪快な一振りには優勝の夢を乗せて打球は見事に右中間を破り、菅、川崎が小躍りしてホームを駆け抜ける適時二塁打で逆転。更に1死二塁から稲田の一塁線のゴロ、野手ベースタッチの間に犬塚俊足を飛ばし一気にホームイン。貴重な3点目を奪い取る。終回のマウンドは鈴木謙が流石に硬さが見られ、脇坂に四球を与え尾嶋中前打の二死一・二塁で石原の左前適時打で1点差に詰め寄られる。尚一・二塁のピンチで磯村を全力投球で捕手ゴロに打ち取り一塁手稲田にボールが渡って鈴木兼監督初の優勝を掴み取る。目にはうっすらと光るものが...。ウィニングボールがそっと稲田から渡されガッチリ握り締める。そーれ! わっしょい! 厚木の宙に3度舞上がった。



優勝を決める一打でした。犬ちゃんは何故がいつも記念写真を忘れちゃうのよね。奥さん、ちゃんと活躍してましたからね。



リーグ戦を象徴するような試合でした。最後まで勝負の行方が分らないもつれた展開に、手に汗を握りました。それだけに胴上げも一層盛り上がりしました。

ほぼ勢揃いの浜翔チーム。優勝おめでとうございます。

チーム成績 10月26日現在															
	試合	勝利	負数	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	併殺
浜翔	25	16	7	2	34	.696	—	191	7	139	81	.278	.346	56	15
港	24	15	8	1	31	.652	1.5	187	2	129	91	.275	.361	50	8
浜友	24	12	10	2	26	.545	4.0	164	1	117	110	.255	.346	53	7
港南	24	9	11	4	22	.450	6.0	175		122	123	.250	.327	55	7
湘南	24	8	13	3	19	.381	7.5	177	1	107	138	.271	.368	79	10
浜風	23	5	16	2	12	.238	11.0	120		73	144	.210	.307	69	8

優勝

①第1試合【5回戦】両チーム2勝2敗

港 勝って夢を繋ぐも終焉  
四方田 左前V適時打も残念

	(1)	(2)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	計	安打
浜風	0	1	0	0	0	0	0	1	(5)
港	0	1	0	1	0	0	X	2	(5)
	(2)	(0)	(0)	(2)	(0)	(1)			

勝 高橋鉄 5勝  
S 時長 1勝2敗7S  
敗 石川光 2勝8敗

MVP: 四方田 V打点: 四方田



今年は港の主力とも  
言って良いほどの活  
躍でしたねえ。

四方田

通算500試合出場達成  
大西 直良(浜風)

港				浜風										
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率			
6	土門	3	1		.346	D	窪田	3			.211			
5	高橋鉄	2	1		.390	7	森田	3	1		.263			
1	持丸	2	1		.315	2	井上	2	1		.286			
3	安藤	2	1		.356	6	大西	2			.263			
7	四方田	2	1	1	.347	5	石川光	2	1		.261			
2	西岸	2			.310	8	福武	2	1		.325			
8	松本実	2			.286	3	丸山	1			.150			
D	時長	2			.170	1	佐藤	1			.182			
D	富岡	2			.222	D	岡崎	1			.220			
9	野地	2			.286	9	小林一	2			.121			
4	成瀬	2			.145	D	秋葉	2	1		.171			
D	大矢	2			.222	D	荘司	1			.125			
						4	中筋	2			.032			
						D	山田伸	1			.189			
チーム計				25	5	1	.275	チーム計				25	5	.210

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	三振	四球	失点	投手	回数	安打	三振	四球	失点
持丸	3	3	1	1	1	佐藤	3	2	3	0	1
高橋鉄	3	1	2	1	0	石川光	3	3	2	0	1
時長	1	1	2	2	0						
チーム計	7	5	5	4	1	チーム計	6	5	5	0	2

満塁と攻められるが、浜風は終局今年を象徴する展開。折角下位で作ったチャンスも窪田三振、森田投手ゴロで得点ならず。港逃げ切る。浜翔対湘南戦の結果待ちも連覇逃して無念。

①第3試合【5回戦】浜友 4勝1敗

白戸 無傷の8連勝  
三橋・後藤は同チーム内で  
厘差で首位打者を争う  
石川伸 21で打点王当確か

	(3)	(0)	(1)	(1)	(0)	(3)	(0)	安打
浜友	3	0	0	1	0	3	0	7 (8)
港南	0	1	0	1	0	0	2	4 (9)
	(0)	(2)	(0)	(2)	(1)	(2)	(2)	

勝 白戸 8勝  
敗 久保田 2勝5敗

MVP: 弘中 V打点: 齊藤茂  
二塁打: 弘中(浜友)・植木洋・石川伸(港南)



良い当りでした。  
本人もやっと当った  
と言っておりました

弘中

港南				浜友											
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率				
5	伊藤重	4			.125	6	三橋	3	2		.457				
9	太刀岡	4			.240	7	弘中	3	1	2	.259				
7	植木洋	3	2		.267	5	齊藤茂	3	1	1	.315				
6	石川伸	3	3	1	.426	3	後藤			1	.451				
8	苗代	3	1		.295	2	齊藤敏	3			.275				
2	植木忠	3			.269	8	久保	3	2	2	.400				
3	中島	2	2	1	.327	1	白戸	3			.196				
D	福島	3	1	1	.302	D	小林孝	3			.273				
4	西川	3			.049	4	市川	2			.085				
1	久保田	2			.093	D	茜屋	2			.025				
						9	松本浩	2	2		.276				
						D	秋山	2			.196				
チーム計				30	9	3	.250	チーム計				29	8	6	.255

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	三振	四球	失点	投手	回数	安打	三振	四球	失点
久保田	3	4	0	1	3	白戸	3	2	0	0	1
伊藤重	3	4	2	1	4	久保	3	5	2	0	1
石川伸	1	0	1	0	0	後藤	1	2	0	2	2
チーム計	7	8	3	2	7	チーム計	7	9	2	2	4



首位打者は難しくな  
りましたが、去年取  
れなかった打点王を  
ほぼ手中に入れまし  
たね。

石川伸

港残り2試合勝っても浜翔今日勝てば優勝は浜翔に決る。勝ってプレッシャーを与えたい戦い。浜風は2回石川光中前打と捕逸で二塁へ、福武中前打で一・三塁で福武二盗、二塁送球が後に逸れるのを見て石川光が生還し先手は浜風が取った。その裏港は松本実が敵失で出塁し盗塁、送球アウトのタイミングだが野手が逸らしその間に三塁へ。富岡の遊飛をこれまた落球でやらずもがなの得点を浜風は与える。4回港は持丸が左翼線へ、レフト逸らす間に二塁へ、続く安藤の内野ゴロでの1死三塁で四方田の左前適時打で勝ち越す。持丸、高橋鉄とつなぎ終回時長が浜風秋葉に左前打、荘司、山田伸が四球で1死満塁と攻められるが、浜風は終局今年を象徴する展開。折角下位で作ったチャンスも窪田三振、森田投手ゴロで得点ならず。港逃げ切る。浜翔対湘南戦の結果待ちも連覇逃して無念。

初回浜友は三橋がバントヒットと盗塁の後弘中の内野ゴロでの三塁から齊藤茂の右前適時打、更に後藤四球それぞれ盗塁を決めての二・三塁で暴投と久保の適時内野安打で3点先制。港南は2回石川伸の右前打と中島の右前適時打で1点返す。4回浜友は久保の2打席連続適時打で、港南は植木洋と石川伸の連続二塁打で1点ずつ加点。6回浜友は松本浩左前打、三橋が又もバントヒットを決めた後、弘中の左越2点適時二塁打と後藤の左犠飛で3点を加えて引き離す。終回港南は苗代右前打、中島四球と暴投での1死二・三塁で福島右前適時打と敵失で追い上げるも届かず。

3安打猛打賞  
石川 伸哉(港南)